

■平成27年度上半期特別会計・企業会計予算の執行状況

市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険のように特定の人たちの相互扶助を目的とした事業や下水道事業など特定の収入を特定の支出に充て運営する特別会計と民間の会社のように、その事業の収入で支出をまかなう「独立採算」の企業会計があります。

企業会計の状況

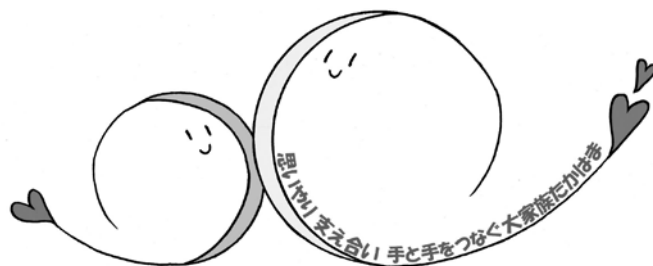
区 分		予算額	収入・執行額	収入・執行率
収益	収入	8億4,532万円	4億 882万円	48.4%
	支出	7億5,664万円	2億6,434万円	34.9%
資本	収入	1億 433万円	2,087万円	20.0%
	支出	3億4,329万円	3,311万円	9.6%

特別会計の状況

区 分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率
国民健康保険事業	41億 699万円	17億7,305万円	43.2%	18億 191万円	43.9%
土地取得費	9,617万円	4,746万円	49.4%	170万円	1.8%
公共下水道事業	14億3,435万円	1億4,300万円	10.0%	5億2,914万円	36.9%
公共駐車場事業	8,300万円	6,675万円	80.4%	681万円	8.2%
介護保険	25億2,758万円	9億8,904万円	39.1%	10億3,598万円	41.0%
後期高齢者医療	4億6,022万円	1億4,920万円	32.4%	8,002万円	17.4%

■市有財産の状況

土 地	504,997㎡
建 物	122,029㎡
有 価 証 券	7,587万円
出 資	4,208万円
債 権	7億4,706万円



わかりやすい財政のはなし【市債(借金)】



どうして借金してまで事業をするの？
借金せずに一括で払った方が利子がつかなくていいんじゃないの？

市債。つまり借金には、「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」と「毎年の財源を平均する役割」があるんです。



公共施設などの整備には多くのお金が必要になるので、一度に払ってしまうとその年のほかの事業ができなくなってしまいます。

また、公共施設は現在の市民だけでなく、将来の市民も利用するものであるため、負担の公平性を図る観点から、市債(借金)を活用して平等に費用の負担をお願いしています。

問合せ先 国財務グループ ☎52-1111 (内線306)